

## 皮膚急性骨髄性白血病における細胞遺伝学的解析と臨床像に関する研究

### 1. 研究の対象

1991年～2018年3月に当院で急性骨髄性白血病(AML)の治療を受けられた方の中で皮膚白血病と診断を受けた患者さんで研究へのご協力(当院の包括同意)に研究非同意でない患者さん

### 2. 研究目的・方法

本研究では、皮膚白血病と診断されたAMLで癌関連遺伝子の変異解析と臨床像との関係を明らかにし、予後の指標になるか否かを検討する。

研究実施期間：研究許可日(2019.9.30)～2021年8月31日(3年間)

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

資料：診断時の骨髄・血液検査の包括的同意(当時～現在)をいただいて保存されている余剰検体

情報：病歴、診断、細胞遺伝学的検査データ、治療歴、カルテ番号を用いるが、院外(検査会社等)で解析する場合は匿名化番号を用いる。

### 4. 外部への試料・情報の提供

行わない。

### 5. 研究組織

研究代表者：埼玉県立がんセンター 血液内科 川村真智子

研究協力者：血液内科 山口津加彩、湯浅博美、久保田靖子、小林泰文、柵木信男、金子安比古

### 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さん(ご本人が回答できない場合代理人の方)にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究代表者：

埼玉県立がんセンター

血液内科 川村真智子

埼玉県北足立郡伊奈町小室 780

TEL : 048-722-1111